

[illegible]

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	医療法人 田中内科医院	愛知県稲沢市祖父江町祖父江 北川原73番地	

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- (3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 3年 8月 25日

令和 2年度決算の決定

令和 3年度予算の決定

- (7) そ の 他

様式 3 - 2

法人名 医療法人 田中内科医院
所在地 愛知県稲沢市祖父江町祖父江北川原73番地

※医療法人整理番号 00628

貸 借 対 照 表
(令和 4年 6月 30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	20,060	I 流 動 負 債	2,049
II 固 定 資 産	11,349	II 固 定 負 債	1,483
1 有 形 固 定 資 産	2,054	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	1,979	負 債 合 計	3,532
3 そ の 他 の 資 産	9,204	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 出 資 金	24,000
		II 積 立 金	3,877
		別途積立金	29,000
		繰越積立金	△ 25,122
		III 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	27,877
資 産 合 計	31,409	負債・純資産合計	31,409

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

[決算様式4-2]

法人名 医療法人 田中内科医院

※医療法人整理番号 00628

所在地 愛知県稲沢市祖父江町祖父江北川原73番地

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書
(自 令和 3年 7月 1日 至 令和 4年 6月 30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	39,563
2 事業費用	41,754
本来業務事業損失	2,191
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	
II 事業外収益	237
受取利息	0
その他の事業外収益	237
III 事業外費用	0
経常損失	1,954
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	1,954
法人税等	182
当期純損失	2,136

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

〔決算様式2〕

法人名 医療法人 田中内科医院

所在地 愛知県稲沢市祖父江町祖父江北川原73番地

※医療法人整理番号 60628

(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録

(令和 4年 6月30日現在)

1. 資 産 額	31,409 千円
2. 負 債 額	3,532 千円
3. 純 資 産 額	27,877 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	20,060
B 固 定 資 産	11,349
C 資 産 合 計 (A + B)	31,409
D 負 債 合 計	3,532
E 純 資 産 (C - D)	27,877

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

〔決算様式 5〕

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 田中内科医院
理事長 田中 岑也 殿

私は、医療法人 田中内科医院 の令和 3 会計年度（令和 3 年 7 月 1 日から令和 4 年 6 月 30 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 8 月 22 日
監事 河村 親彦 印